

応急危険度判定実施事例

(平成8年10月以降震度階変更)

年・月	地震名	最大震度	参加判定士 延べ人数	判定棟数
平成7年1月17日	兵庫県南部地震 (阪神・淡路大震災)	7	6,468	46,610
平成7年4月1日	新潟県北部の地震	5	12	342
平成8年8月11日	宮城県北部地震	5	34	169
平成9年3月26日 平成9年5月13日	鹿児島県薩摩地方を震源とする地震	5強 6弱	220	2,048
平成11年2月26日	秋田県沖を震源とする地震	5弱	4	9
平成12年6月26日、 7月1,9,15日他多数	新島・神津島・三宅島近海を震源とする地震	6弱	17	240
平成12年10月6日	鳥取県西部地震	6強	332	4,080
平成13年3月24日	芸予地震	6弱	636	1,763
平成15年5月26日	三陸南地震	6弱	5	6
平成15年7月26日	宮城県北部地震	6強	743	7,245
平成15年9月26日	十勝沖地震	6弱	57	70
平成16年10月23日	新潟県中越地震	7	3,821	36,143
平成17年3月20日	福岡県西方沖地震	6弱	444	3,148
平成19年3月25日	能登半島地震	6強	391	7,600
平成19年4月15日	三重県中部を震源とする地震	5強	2	1
平成19年7月16日	新潟県中越沖地震	6強	2,758	34,048
平成20年6月14日	岩手・宮城内陸地震	6強	624	4,139
平成23年3月11日 他	平成23年東北地方太平洋沖地震他 (東日本大震災)	7	8,541	95,381
平成23年3月12日	長野県北部を震源とする地震	6強	229	2,318
平成23年3月15日	静岡県東部を震源とする地震	6強	64	513
平成25年4月13日	淡路島付近を震源とする地震	6弱	56	402
平成26年11月22日	長野県神城断層地震	6弱	131	602
平成28年4月14日 4月16日	平成28年(2016年)熊本地震	7	6,819	57,570
平成28年10月21日	鳥取県中部を震源とする地震	6弱	450	7,311
平成30年4月9日	島根県西部を震源とする地震	5強	198	6,627
平成30年6月18日	大阪府北部を震源とする地震	6弱	1,091	9,458
平成30年9月6日	北海道胆振東部地震	7	108	813
令和元年6月18日	日本海山形県沖地震	6強	97	841
令和3年2月13日	福島県沖を震源とする地震	6強	133	288
令和5年5月5日	能登地方を震源とする地震	6強	139	2,717
令和6年1月1日	令和6年(2024年)能登半島地震	7	集計中	37,055

(全国被災建築物応急危険度判定協議会過去の応急危険度判定活動一覧を基に加筆作成。)

○北海道からの支援応急危険度判定士数

- ・ 阪神・淡路大震災への参加判定士数 40名(×3日)
- ・ 宮城県北部地震への参加判定士数 2名(×2日)
- ・ 新潟県中越地震への参加判定士数 38名(×2日)
- ・ 新潟県中越沖地震への参加判定士数 10名(×2日)
- ・ 東日本大震災への参加判定士数 20名(×3日)
- ・ 平成28年熊本地震への参加判定士数 70名(×3日)
- ・ 北海道胆振東部地震への参加判定士数 9月7日から9月12日まで延べ108名

(※ 応急危険度判定への参加にあたっては、都道府県の指示の下に参加しなければなりません)